

2019年9月17日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

## 日興アセット、「カーボン・ニュートラル」を達成

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、このたび、英国のカーボン・フットプリント社(Carbon Footprint Ltd.)の協力を得て、2018年度における「カーボン・ニュートラル」を達成し、認証を得ましたのでお知らせします。日興アセットが「カーボン・ニュートラル」を達成するのは今回が初めてです。

日興アセットは、日本、シンガポール、シドニー、メルボルン、オークランド、ニューヨークおよびロンドンのグローバルの各拠点における財務・出張(渡航)データをもとに二酸化炭素(CO2)排出量を集計し、その結果を踏まえ、国連のSDGs(持続可能な開発目標)の一つである「13 気候変動に具体的な対策を」へのコミットメントに基づき、CO2排出量相殺のためのカーボン・オフセット・プロジェクトに参加することによって、「カーボン・ニュートラル」を達成しました。当プロジェクトにおける投資資金は、インドにおけるエネルギー源の多様化と持続可能な成長をめざす太陽光発電関連事業に活用されます。また、当地における持続可能な雇用や医療・衛生の改善、地域社会における教育に貢献します。

日興アセットのステファニー・ドゥルーズ常務執行役員兼コーポレート・サステナビリティ部長は、「日興アセットは、自社の経営と投資アプローチの両面において、環境・社会・ガバナンス(ESG)の先駆的役割を果たしてまいります。このカーボン・ニュートラル認証は、ESGをいっそう重視する国内外の機関投資家の皆さまに検証可能な第三者による評価をお示しするものであり、弊社にとって強力な資産となるものです。今回の認証により弊社役社員は環境への影響をさらに強く意識するようになるでしょう」と述べています。



英カーボン・フットプリント社は2005年に設立された、企業のCO2排出量の集計や削減、相殺を支援している機関です。同社は排出量算出に関する透明性を確保するための適切な監査を受けています。

日興アセットは今回の発表に先立ち、2018年度の「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言に沿った2018年度の活動状況報告書を公表しています。この報告書の詳細は、弊社公式HPにてご覧いただけます。また、その他の日興アセットのサステナビリティ(持続可能性)への取り組みについては、以下の特設サイトをご覧ください。

特設サイト「日興アセットマネジメントとサステナビリティ」：<https://sustainability.nikkoam.com/jp/>

「日興アセットマネジメント TCFD 報告書 2018」：[https://www.nikkoam.com/files/pages/about/pdf/csr/tcf\\_d\\_jpn.pdf](https://www.nikkoam.com/files/pages/about/pdf/csr/tcf_d_jpn.pdf)

以 上

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界11カ国・地域に擁して、約200名の運用プロフェッショナルが約24.1兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

\* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

\*\* 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2019年6月末現在のデータ。

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会